

大腸がん検診のお知らせ 年に一度は健康の確認を!!!

大腸がんが増えています。定期的に検査を受けましょう。

この検査は、肉眼では見えないほどの血液が、便の中に混じっているかどうかを調べるものです。検査方法は、受診者が自宅で便を採り容器に入れて提出します。検査前の食事制限もなく、簡単な検査方法です。

なお、対象者の方には、本年の2月に実施した「住民検診調査票」に基づいて、「大腸がん検診個人記録票」が、送付されます。

■ 検診料 500円

(70歳以上の方は無料)

■ 受診票が届いた方で医療機関等で療養中の方や、受診済の方、また、個人記録票が届かなかった方で、受診を希望する方は、保健衛生係まで連絡をお願いします。(☎ 38-3111 内線 131・132)

検診日程

期 日	会 場	受 付 時 間
10月1日(火)	新保地域研修センター	午前9時～9時30分
	きずなの家(旧横水保育園)	午前10時30分～11時
	矢代田公会堂	午後1時30分～3時
10月2日(水)	保健センター	午前9時～11時30分 午後1時～3時
	鎌倉地域研修センター	午後1時30分～2時30分
10月3日(木)	保健センター	午前9時～11時
	ふれあい会館	午前9時～11時
	横川浜集落開発センター	午後1時30分～2時

スプレー缶の出し方のお願い

スプレー缶の中のガスを抜かずにごみに出しますとグリーンタワー内での破碎作業中に爆発事故が発生し、人的被害や施設の破損につながる恐れがあります。

事故防止のため、スプレー缶は、必ず穴を開け、中のガスを抜いてから出してください。

穴を開けて出すときの注意!!

- ① 中身は必ず使いきる。
- ② 火気のない屋外で穴を開ける。
- ③ 顔などに噴出物が当たらないように注意する。



農家の皆様へ
ご協力をお願いします

稲わら等焼却防止運動展開中!

**稲わらや初がらは
貴重な有機質資源です。**

焼却をやめ、有効活用を徹底しましょう!

稲わら・初がらの
焼却は「新潟米」の
イメージダウンだ!!

パーソントリップ調査 (交通実態調査)にご協力を

平成14年10月中旬～11月末にかけて、皆さんの1日の動きを教えてください「パーソントリップ調査(交通実態調査)」を実施します。調査の結果は、将来の交通計画を策定する基礎資料となります。

小須戸町では、無作為に抽出された約270世帯が対象となります。対象となる世帯には事前にハガキを送付し、調査員が訪問いたしますのでご協力をお願いします。

問い合わせ先 県都市政策課(分室)

TEL 025-280-5717

選挙人名簿の縦覧について

公職選挙法第22条及び第23条により平成14年9月1日現在において登録資格を有する人を、9月2日に選挙人名簿に登録し下記により縦覧します。

● 縦覧場所 小須戸町役場総務課
(選挙管理委員会事務局)

● 縦覧期間 9月3日～7日まで
(午前8時30分～午後5時まで)

乳がん検診のおすすめ

——今年度より乳房撮影(マンモグラフィ)もおこないます——

乳がんがふえています

乳がんは欧米諸国に多い病気ですが、わが国でも女性の高学歴化や社会進出、ライフスタイルの多様化などにより高齢出産や未婚の女性が多くなったこと、食生活の欧米化により肥満女性が多くなってきたことなどの影響で、昭和30年ころから増えはじめ、近い将来には女性がかかるがんのトップになるといわれています。

● 対象者

30歳以上の女性で各会場、先着80名(医師の診察できる人数に限りがありますので、各会場80名になりしだい、申し込みを締め切らせていただきます。)

※乳房撮影は50歳以上が対象となりますが、50歳未満でも、乳がんの家族歴や既往歴を有する方は該当します。また、40歳以上の方は、乳腺の状態を知るためのベースライン・マンモグラフィを撮影することができます。

● 検査料

- ・ 視診、触診のみ 300円(70歳以上の方は 無料です。)
- ・ 視診、触診と乳房撮影(マンモグラフィ) 2,400円

● 申込方法

9月中旬にチラシでお知らせします。

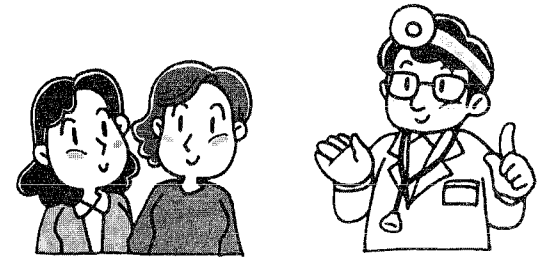
● 検診日程

期 日	受付時間(検診時間)	会 場
10月23日(水)	午後1時～2時(1時30分～)	中央公民館
10月25日(金)	午後1時～2時(1時30分～)	ふれあい会館

● 問い合わせ 役場 保健衛生係 TEL 38-3111(内線132・143)

● 乳房撮影ってなに?

乳房のレントゲン撮影を行って、レントゲン写真を撮ることで、マンモグラフィと呼ばれています。乳房は柔らかい組織でできているために、普通のレントゲン写真とは違い、専用の撮影装置とフィルムを使って撮影します。



● どうして乳房撮影が必要な?

(マンモグラフィ)

皆さんが受けておられる乳房検診は、医師が乳房を見たり、しこりがあるかどうか手で触って検診する方法です。

この方法は、専門の医師が担当しても乳房のしこりがある程度以上の大きさにならないと発見できません。

しかし、乳房撮影を行いますと手では決して触れない小さな“しこり”や、“しこり”を作らないがんを見つけることができますし、一枚の写真で乳房全体を調べることが可能になります。

● どうやって撮影するの?

撮影方法は、両方の乳房の撮影を行います。乳房を片方ずつ樹脂の板で両側から圧迫して左右1枚ずつ撮影します。